学びのカタチ どう変わった？

昭和・平成と令和の子供の学びを比べてみた！

未来（あす）に向かって

吹田の教育のいま

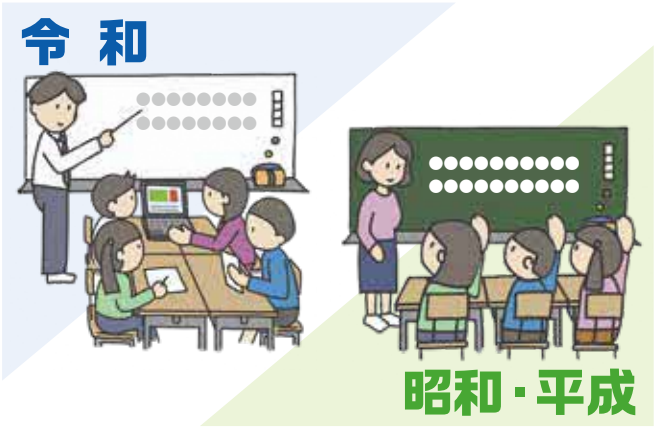
No.16

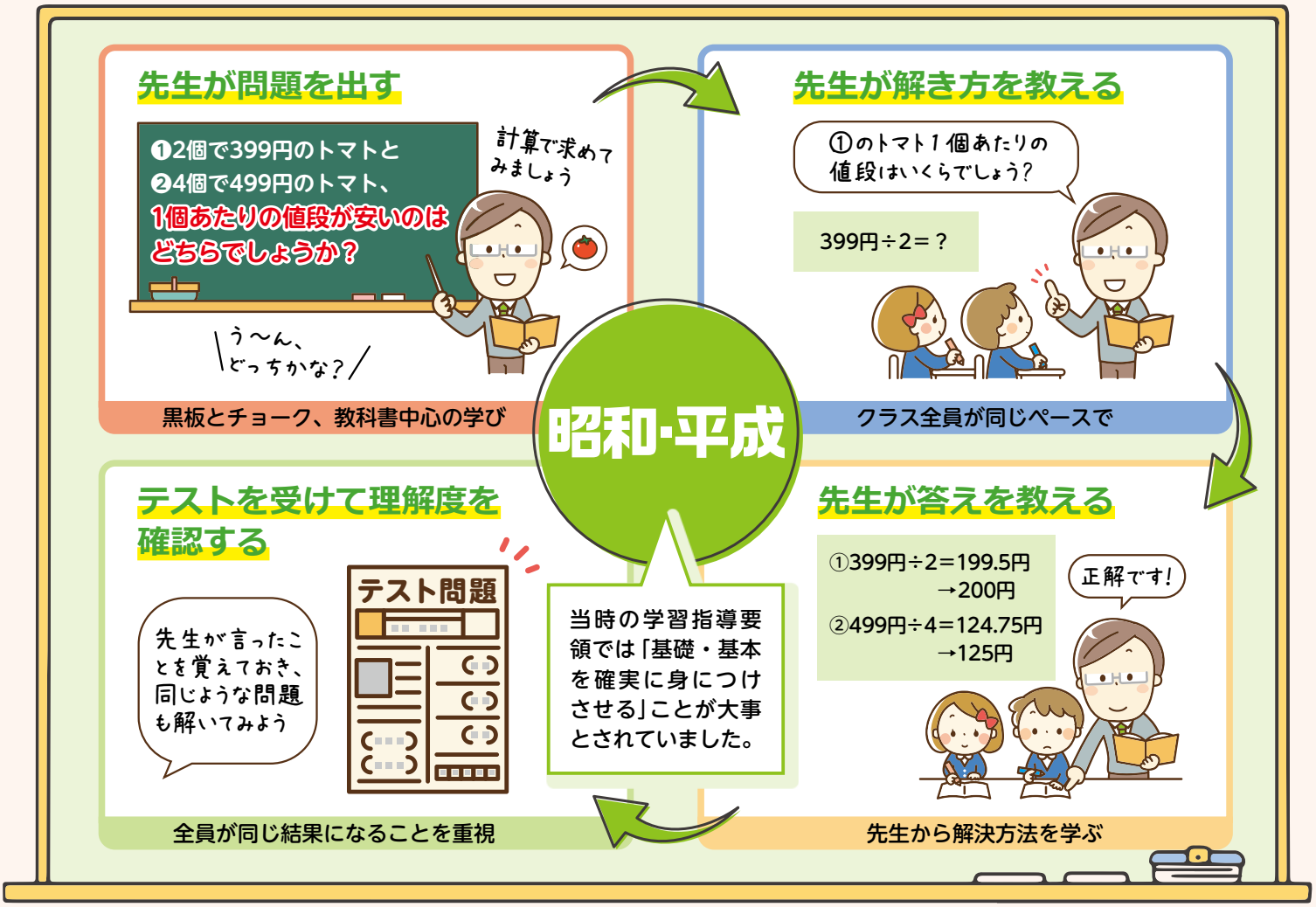
問教育総務室（朝日町TEL6155・8063 FAX6155・8077）

少子化・高齢化、グローバル情勢の混迷、デジタル技術の発展など、社会や経済に対する不確実性がこれまでになく高まっています。そのような時代を生きる子供たちが9年間の義務教育を経て、生涯にわたり学び続ける力を身に付けられるよう、学びをアップデートしているところです。

学校は、学習指導要領に基づき教育活動を実施していますが、子供の学びは、どのように変わってきているのでしょう。

そこで、今回は昭和・平成の子供の学びと比べながら、令和の子供の学びを紹介します。





学校自慢

Nice to meet you!

ナイス中ミー中

市内の中学生がPR

西山田中学校

スローガン　日進月歩～一致団結で限界突破～

緑に囲まれた環境で のびのび前進！

令和7年度前期生徒会執行部のメンバーで考えたスローガンには、「今の西山田中学校をより良くするため、さらに挑戦し続ける」という意味を込めました。全校生徒333人。

西山田中学校は、自然豊かな緑に囲まれ、落ち着いてのびのびと学習できる環境にあります。野鳥が飛んでくることもあり、校舎の真ん中にある中庭は、地域ボランティアのgrow grow（グロウ グロウ）さんが花壇を作り、四季折々の植物を植えて、お手入れしてくださっています。普段は立ち入ることができない中庭を、生徒がくつろげる憩い（いこ）の場として昼休みに開放できるよう、準備をすすめています。

西山田中学校ホームページ

令和７年度前期生徒会執行部のメンバー

小学5年生の算数

令和

現行の学習指導要領では、「生きて働く知識・技能」「未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力」「学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性」が大事とされています。

子供たちが問題を設定する

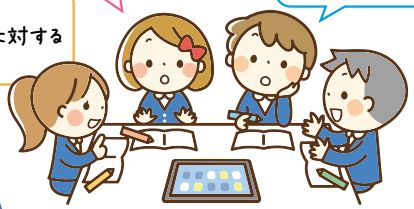
①2個で399円のトマト
②①と同じトマトが、4個で499円です。
さらに隣に③高リコピントマトが、
4個で990円。**どれを買いますか？**

4個入りのほうが安い!?
高いけど、栄養がたくさんあるから高リコピントマトがいいな
家族の人数にぴったりだから、4個入りがいい
お買い得な買い物がしたいな

お買い得が1つに決まらないのは、どうしてだろう？

教科書のデジタル教材や動画も授業に活用

子供たちが解決方法を考える



トマトの品質が同じじゃないから、お買い得が1つに決まらない
人によって『お買い得』に対する考え方が違う
①と②は、同じ種類だから比べやすいけど、③は、種類が違うから比べられないな
比べるためには、必要な条件をそろえればいいんだ

個別の疑問を大切に

自分で解決に必要な知識を学ぶ

①と②は、計算すれば比べられそうだ

①399円÷2＝199.5円
→200円
②499円÷4＝124.75円
→125円

1個あたりの値段を求めればいいよ!
②のトマトの方がお得だ
やっぱり!

なるほど、同じ条件のときは、1個あたりの値段が分かればどっちがお得か分かるんだね

子供同士の意見交換を大切に

解決の共有プロセスの振り返り

みんなの身の周りに、このようなことは、ありますか?

みかんは、箱買いの方が、1個ずつ買うよりお得だった
例えば同じお茶1本が100円だとして3本で250円だったら、1本あたり83.3円で安い

これまでも、お買い得を考えることはあったけど、そのときは実は条件をそろえて考えていたんだね

結果だけではなく、解決の過程も重視

※令和6年11月18日　吹田市教職員研修にて　講師による実演授業より